

4 本計画の全体像

計画改定の背景、みどりの現状分析から整理されたみどりの課題と計画の改定方針、平成 11(1999)年策定「文京区緑の基本計画」の検証とこれを踏まえた新たな計画のあり方等に基づき、本計画は以下の構成の下、計画内容を示していきます。

国の方針	都の方針	文京区の関連計画に位置づけられてきた方針
<ul style="list-style-type: none"> ○ SDGs 実施指針(2016 年)【SDGs(持続可能な開発目標)の推進】 ○ 都市公園法改正(2017 年)【官民連携による都市公園の活用】 ○ 都市緑地法改正(2017 年)【市民緑地認定制度の創設】等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 都市づくりのグランドデザイン(2017 年)【公共空間と民有空間とが一体となった緑の創出 等】 ○ 東京における土地利用に関する基本方針(2019 年)【都市開発諸制度等の活用によるみどりの保全・創出 等】 ○ 東京が新たに進めるみどりの取組(2019 年)【都市開発諸制度の活用によるみどり創出、崖線・丘陵地・河川等のみどりの骨格の保全の推進 等】等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文京区都市マスタープラン(2011 年)【緑と水のネットワーク軸の形成、緑視率の増加の誘導 等】 ○ 文京区環境基本計画(2017 年)【緑の保全、水辺の保全 等】 ○ 文京区生物多様性地域戦略(2019 年)【公園・公共施設等における身近な生物多様性の創出 等】等

平成 11 (1999) 年策定「文京区緑の基本計画」 **計画の基本理念**

人々が手を携え、自然の母体であるみどりを愛し、守り、育みます。そして、豊かな歴史・文化とともに未来の子どもたちに伝えます。

将来に向けて、どのようにみどりを守り、育んでいくのかについての根幹となる考え方(計画の基本理念)は堅持していきます。

